

令和元年 8月 1日(木)

若年者ものづくり競技大会（電子回路組立て職種）銀賞受賞 ～ メカトロ部、友近君 ～

7月31日、8月1日にマリンメッセ福岡にて「若年者ものづくり競技大会」が開催されました。この大会の参加者は、全国各地の電子・情報系の学科を専門とする20歳以下が対象で、職業能力大学校や短期大学を中心とし、高校生も各ブロックを勝ち抜いた選手が25名出場しました。内容はグラフィックディスプレイやLED、ブザーを、ロータリーエンコーダや加速度センサなどを駆使してプログラミング技術や半田付け技術を競い、その総合力を評価します。大会担当者は、技能五輪の主査や技能五輪で国際大会等に出場経験のある企業の方で、高校生ではかなり難易度のある高度な技術を求められる大会でした。

本校メカトロ部、電子機械科2年の友近響君は、終了10分前に作業が完成しました。残り時間は確認作業をするなど、製品を完璧なものに仕上げていきました。結果は銀賞と大健闘でした。友近君は「細かいところがきちんとできていなかったため、次の大会の高校生ものづくりコンテスト全国大会ではこの経験を生かして頑張りたいと思います。」と述べていました。来年度も若年者ものづくり競技大会の出場権を得ているため、再度全国大会に向けて頑張ってもらいたいです。



出場した友近君（左側）



出場選手紹介



出場選手

(友近君：最前列右から2人目)



競技に真剣に取り組む友近君

